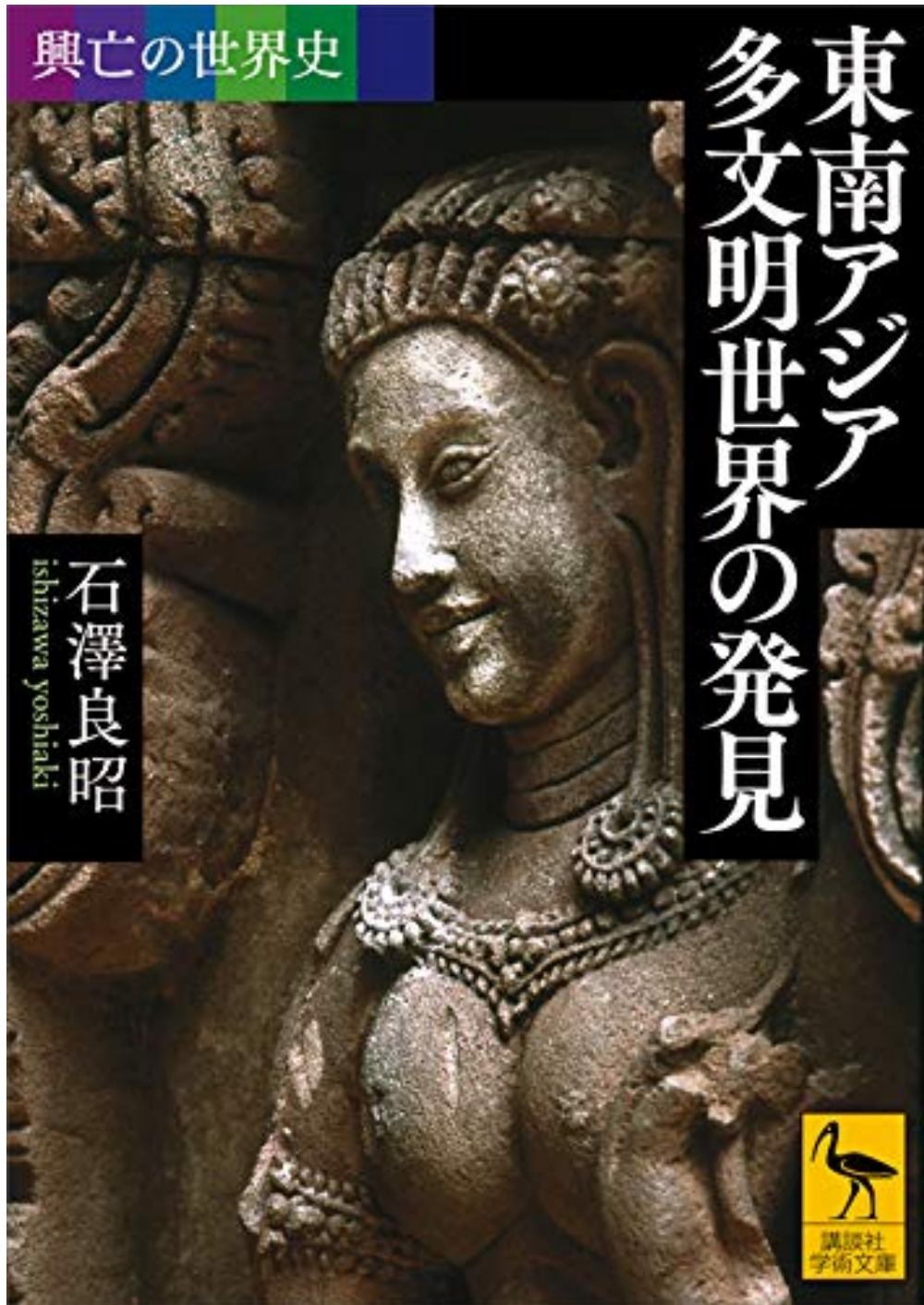


興亡の世界史 東南アジア 多文明世界の発見 (講談社学術文庫)



発売日: 2018年8月10日

出版: 講談社

著者: 石澤良昭

ページ: 439

PDF

インドと中国にはさまれて仏教とヒンドゥー教の影響を受けながら多彩な歴史を歩んできた東南アジア。なかでも一世紀に最盛期を迎えたアンコール王朝は、巨大遺跡と仏教美術で

多くの世界遺産を誇る。本書はアンコール研究に半生を捧げてマグサイサイ賞を受けた著者がアンコール王朝600年の盛衰と人々の日常生活を再現し、多彩な東南アジア諸王朝の興亡を明らかにする。東南アジア諸国の歴史と現状を理解するための必読書。

<https://rapidgator.net/file/37ece91a43a3deb63ea709ac918e0714/JfxXbaHRm.pdf.rar.html>